

# 堅守・応援マナー見本に

## 都市大塩尻の戦い振り返って

### 県高野連参与・奈良井さんに聞く

第93回全国高校野球選手権大会(朝日新聞社、日本高野連主催)に初出場した東京都市大塩尻は、初戦の明豊(大分)に惜しくも敗れた。県高野連参与で元日本高野連評議員の奈良井宏美さん(71)に、戦いぶりを振り返ってもらった。

6回の6失点で差が出ましたが、ほぼ互角の戦い。県内のチームにとって、参考になる試合でした。

まず、先取点の大切さです。1回無死一塁から盗塁失敗、1死一塁から併殺も取られた。甲子園の常連校なら、先に1点を取るためにじっくり攻めるところ。結果論だが、そこで得点すれば展開は変わっていた。

8、9回で3得点し、粘りました。ただ、細かく見ると、高めの球を見極められなかった。9回1死満塁から投ゴロで三塁走者が本塁封殺されたのですが、打った球は高めでした。

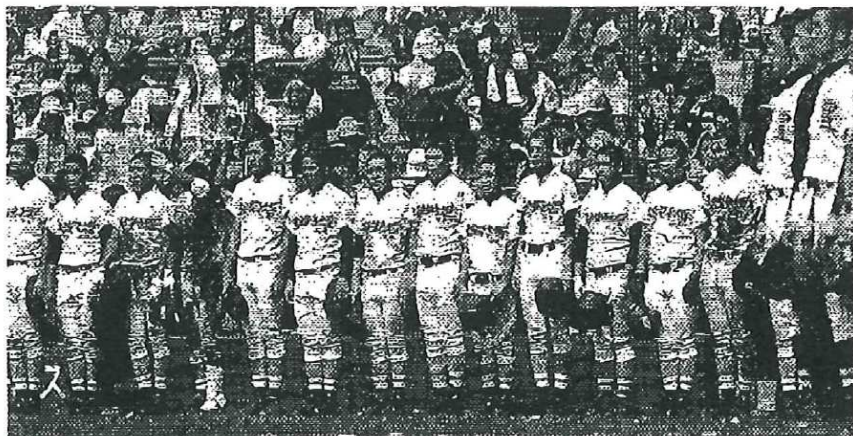
県内には、高めに威力のある球を投げる投手があまりいません。しかし、甲子

園の好投手は、高めを球威で攻める。高めの球をよく見れば、押し出し四球の可能性もあったが、手を出してしまった。高めを見極められるかが、甲子園で勝つための課題と言えます。

もう一つは、たたきつける打撃を身につけること。例えば、1死三塁からでも強い打球をたたきつけければ、1点が入る。

守備は失策もなく、守りでリズムをつくることのできた。先発の相原雅投手をはじめ、投手陣はよく投げました。欲を言えば、もう少し外角球で勝負すればよかった。甲子園で勝つ投手は、ストライクゾーンを広く使う。外に落ちる球や、中から外に逃げる球を使う

相手校の校歌を聞く東京都市大塩尻の選手たち12日、阪神甲子園球場、関田航撮影



ことが大切です。

私は役員席で観戦しましたが、都市大塩尻のアルプス席の応援は、清廉でマナーもよかった。大会本部からも「いい応援だった」と好評でした。

守備を大切にする野球に加えて、応援のマナーの良さも、他校の見本になったと思います。

(聞き手・渡部耕平)

# 長野 中南信

長野総局  
〒380-0921  
長野市栗田989-1  
☎ 026-223-7000  
fax 026-223-7331  
mail nagano@asahi.com

松本支局  
〒390-0874  
松本市大手2-8-17  
☎ 0263-32-3473  
上田 ☎ 0268-22-0713  
諏訪 ☎ 0266-52-0549  
飯田 ☎ 0265-22-0805  
大町 ☎ 0261-22-0273  
伊那 ☎ 0265-72-2239  
佐久 ☎ 0267-62-1171

きょうの天気

12時 降水確率 12~18時